

第19回議会報告会 報告書

地域名	西谷地域		
年月日	平成31年4月25日(木)	会場名	西谷ふれあいの家
開始時間	19時30分	終了時間	21時5分
参加数	男性 19人	女性 0人	合計 19人
班長	植村 和好	司会者	植村 和好
報告者	植村 和好	書記	西田 雄一
班員名	植村 和好、西田 雄一、西谷 昭徳、荒田 幹夫		
	市 民	対 応	
報告に対する質疑	① 行政区公民館の無償譲渡について篠区の公民館は対象になっているのか。	① 所管当局からの連絡、相談はあったのか、なければ対象外であると思うが調べて自治会事務局にお知らせする。	
	② 新文化会館建設事業費は合併特例債を活用と聞いているがどうか。 新文化会館が完成後の旧町にある施設は、どうなるのか。 新文化会館の維持管理費（ランニングコスト）は試算しているのか。	② 市が事業費の5%を資金として準備することが必要である。残額の70%を合併特例債の活用で国庫より交付されるもので養父市の負担は相当額軽減される。 旧町にある施設は耐用年数内であれば利用する方針と聞いている。関宮エイドホールが耐震ができないため解体撤去の方針である。将来的には、新文化会館に一本化の予定である。 維持管理費は実施設計の段階であり具体的な数字は聞いていない。電気、空調等の設備について議会からも太陽光等の自然エネルギーの活用を提言している。	
	③ 森林環境譲与税が今年度から養父市に約2,500万円交付されるが、森林整備のため被災箇所、緊急を要する防災場所への活用はできないのか。	③ この譲与税は森林管理における広い範囲を行政の責任として整備をする交付金であり、防災、森林災害関連は県のみどり税で対応している。補助事業として整備できると思う。	

市 民		対 応
意見の交質疑会	<p>① 養父市の介護保険料は兵庫県で一番高く全国でも 6 位かと思う。介護施設が多いこともあるが旧大屋町には少ない。旧町単位での保険料を決めることはできないのか。また、養父市は基金積立が 140 億以上あり積立基金を利用することはできないのか。</p> <p>② おおや文化ホールの音響設備が故障しており使用できないため、個人所有のものとビバホールの機器を代用している。今年の 3 月のことだから予算計上はまだないと思うが、所管部局は承知している。</p> <p>③ 天滝への登山道の維持管理について災害リスクが高い。特に落石等による観光客への危険性があり市の観光資源での事故が怖い。地元区でも天滝を活かす会等で見守っているが管理は難しい。周辺の山林整備も山林多面的交付金を活用しているが、申請書類等作成が煩雑である。また、行政担当職員の異動で専門性が定着しない。安全で観光できる整備事業の仕組みつくりを考えてほしい。</p>	<p>① 養父市に移住されてくる方は、上下水道料金と介護保険料が高いとのご意見がある。旧町単位での保険料設定はできない。基金は、財政調整基金、特定調整基金等用途に向けた基金であり大型事業、インフラ整備への積立としている。</p> <p>② 予算計上はなかった。3 月のことでの当初予算への計上が無理だったと思うが所管部局が承知しているなら手当をすると思われる。確認はする。</p> <p>③ 養父市の重要な観光資源であり、安全な観光地でなければならない。将来に向けた維持管理体制について所管部局の所見を確認する。</p>
その他（提言など）	<p>① 県道 48 号線の舗装が劣化して走行に支障が出ている。県管理道路であるが、市からも要望をお願いしたい。</p>	<p>① 確かに路面状況が悪い区間がある。県への窓口は養父市の所管当局であり、まち整備部の建設課へ伝えておくが、自治会とか地域からの要望は重たく受け止められるので地元からも要望をお願いしたい。</p>
備考 なし		

議会報告会を実施したので、上記のとおり報告いたします。

令和元年 5 月 8 日

報告者 3 班 班長 植村 和好

